

1/19 明日（1/20）からインドを再訪します。前回、前々回は南インドを訪れました。今回は西インドのムンバイ、アウランガバード、アジャンター、エローラ並びに南インドのゴアを訪れます。ヒンドゥー教、仏教、ジャイナ教、キリスト教の遺跡などを見物することになっています。古代インドの歴史に触れて今日のインド文化の多様性を理解する一助になれば有難いと期待しています。

1/20 4:30 起床。成田空港からタイ航空を利用してバンコック経由でムンバイに向かいました。



経由便の出発が遅延しムンバイ到着が深夜になるのでホテルに WhatsApp でチェックインが遅くなる旨連絡しました。eVisa で入国して荷物をピックアップした後、両替をして SIM カードの店を探しましたが見つからず翌日町で購入することにしてプリペード TAXI を

利用して、ホテルに 1:30 に到着し、3:30 に就眠しました。

1/21 6:30 起床、9:00 朝食。buffet形式で並んでいる料理の中にサブダナ・キクリ（Sabudana khichri）というものがありました。タピオカ（インド名サブダナ）のピリ辛炒めです。夕食時にも町のレストランでサブダナワダ（タピオカの天ぷら）をいただきました。TAXI を半日 4,500 ルピーでチャーターしてムンバイ南部の観



光地を回りました。インド門を見物後、タージマハルホテルで休息を兼ねて贅沢な昼食を摂り、クハトラパティ シヴァージー マハラジ ヴァーストゥ サングラハラヤ（博物館）を見学しました。ここには古代インドの遺品をはじめとした貴重な工芸品や彫刻が数多く展示されており一見の価値があります。観光の途中に SIM カードを販売していそうな店に数軒立ち寄りましたが何れもダメでした。観光終了後ホテルに近くで探していたら1軒見つけ購入しましたが法外の価格（使用期間ひと月、音声インド国内無制限、データ 5GB/日で 2000 ルピー）を要求され仕方なく支払いました。

1/22 エレファンタ島に船で渡りました。ここには岩をくりぬいて制作されたヒンドゥー教の寺院や彫刻物があり、世界遺産に登録されています。1時間の乗船後30分以上かけて坂と階段を上らなければ目的地に到着しなかったため結構疲れました。インドとイスラムの建築様式が融合しているといわれるハジ アリ廟を訪れ、ヒンドゥー教のガネーシャ神の住まいであるシュリー シディヴィナヤカ寺院に向かいました。寺院は熱心な参拝者で溢れており当地におけるヒンドゥー教の浸透度合いの強さを痛感いたしました。



1/23 体調が少し芳しくなかったため 10:00 に出発することにしてそれまでホテルで休息しました。1時間以上ドライブしてカンヘリ洞窟に出かけました。洞窟は大きな公園の最奥部にあり公園の入口から 7km



あります。ここには BC1 世紀から 1,000 かけて掘り続けられた 100 を越える仏教遺跡群があります。

次に大規模なランドリーを見物するためドービーガードへ行きました。ムンバイの洗濯物がすべてここに集められて手作業で洗われていると感じるほど大規模でした。近代的高層ビルに囲まれた時代の流れに取り残された一角です。

1/24 ムンバイ最後の日にイスコン寺院を訪ねました。寺院の壁にたくさんの神話が描かれており見事でした。ムンバイは良い点と良くない点の両方が目に付くところのようです。良くない面では、交通渋滞、ごみの散乱、多くの物乞いなどです。南インドを旅行した時にはそれらは感じませんでした。ロカンドワラ マーケットを散策後国内線ターミナルに向かい予定の 30 分遅れでアウランガバードに到着しました。



1/25 石窟寺院群を見物するためエローラに向かいました。ここには大きな岩石をくり抜いて作られた仏教、ヒンドゥー教、ジャイナ教の寺院があります。中でも第 16 窟のヒンド



ゥー教の寺院は訪れる人を圧倒します。こんなに大規模な寺院やそこに設置されている神々を本当に一つの岩を穿って作れるものかと驚嘆せざるをえません。筆舌尽くし難く見ないとその凄さが分からないという感があります。

次にダウラターバード砦を訪れました。ここも実に大規模な砦です。ビービー・カ・マクパラーはタージマハールを模して造られたイスラム教の優雅なモスクです。

1/26 車に 2 時間乗ってデカン高原の北西部にあるアジャンター石窟群に行きました。シャトルバスに乗り換えて溪谷を 20 分位下っていくと断崖中腹に馬蹄形をした川に沿って

約 30 の石窟が並んでいることが分かります。アジャンターの石窟群は B.C.1 世紀（小乗仏教期）に作られものと A.D.5 世紀（大乘仏教期）に作られたものがあるそうです。インド仏教の衰



退に伴い 1,000 年以上ジャングルに埋もれていたため保存状態が良く古代インドの仏教文化を現代に伝えています。第 1 窟にある壁画は法隆寺



の菩薩像の元になったものだそうです。第 26 窟は涅槃像をはじめ多数の仏像がある見ごたえのある石窟です。古代インド人はこんな辺鄙なところにこれほど大掛かりな石窟群をよくぞ作ったものだと感嘆いたしました。信仰のなせる業でしょうか！

1/27 博物館（Soneri Mahal）と古い時代の水道施設（Panchakki）を見学した後、アウランガバード石窟を訪れました。ここは 10 の岩石仏教





寺院からなります。アジャンターやエローラと比較すると小規模ですが寺院とその中の菩薩やストゥーバ(卒塔婆)が大きな岩山をくり抜いて造られていることでは同じです。A.D.6～7世紀にかけて造られたとのことゆえインドにおける仏教の衰退期にあたります。

निर्गमन 28/01/2025 10 45						
एअरलाइन	फ्लाइट नं.	प्र.मा.वेळ	नि.अं.वेळ	गंतव्य	गेट	स्थिती
IndiGo	6E 7462	11:40	11:40	गोवा		निर्धारित
IndiGo	6E 0517	12:00	12:00	बैंगलोर		निर्धारित
IndiGo	6E 7467	16:35	16:35	नागपूर		निर्धारित
IndiGo	6E 2325	19:10	19:10	दिल्ली		निर्धारित

Departures 28/01/2025 10 59						
Airline	Flight No.	STD	ETD	Dest.	Gate	Status
IndiGo	6E 7462	11:40	11:40	GOA	G1	Check IN
IndiGo	6E 0517	12:00	12:00	BANGALORE	G3	Scheduled
IndiGo	6E 7467	16:35	16:35	NAGPUR	G1	Scheduled
IndiGo	6E 2325	19:10	19:10	DELHI	G4	Scheduled

1/28 アウランガबाードからゴアへ移動しました。共和国記念日の休日で乗客が多くセキュリティチェックが長蛇の列になることが予想されるので国内線乗客は出発の 3



時間前、国際線は 4 時間前に空港に来るようという趣旨のメールを昨晚受理し当初の予定より 1 時間早く空港に向かいました。空港は空いていたけど預け荷物、手荷物とも詳しく検査されました。プロペラ機に 2 時間乗ってゴアに到着。空港からホテルに向かうタクシーの中からの景観で貧しさとかみぎが少なくなったように感じました。チェックイン後、明日からの観光に備えて観光バス会社のオフィスを探しに出かけました。Google ナビに頼っ

たら別の場 所に案内されたので、現地のいろいろな人の助けを借りて、どうにかたどり着き、明日のチケット代金を支払い、チケットが WhatsApp に送られてきました。夕食時にゴアの地酒フェニ（カシューアップルから作る蒸留酒）に挑戦したが強すぎて舐める程度しか飲めませんでした。また、デザートにベビンカ（ココナッツミルクが原料）を食したら洗練された芋羊羹のような味がしました。

1/29 昨日予約したゴア北部の要塞とビーチを巡るツアーに出かけました。ホテルで朝食を摂るとツアーの出発時間に間に合わないので、ランチボックスを用意してくれるよう昨晩依頼しました。再確認の電話が掛かってきたので安心していましたが、何も準備されておらず大慌てで作ってもらいました。ツアーバス会社の指示にもとづき出発時間の 15 分前に行き、待つこと 40 分。定刻の 25 分遅れでバスが到着。待つ間に電話で 2 度確認しましたが、そのつど 5 分で到着という返事。郷に入れば郷に従うしかありませんね。



ポルトガルが造ったアグアダ砦からアラビア海を望み、バガビーチなどいくつか海岸を散策しました。昼食時にグリルドブrounとヴィンダールーを戴きました。ヴィンダールーとはポルトガル風カレーのことで、とても美味しかったです。帰国後挑戦してみたいと思っています。ホテル近くのスーパーに

おいてギー（ghee）でひよこ豆の粉を固めて作ったどっしりとしたお菓子（Bekon ladoo）を見つけ食べてみました。マイソールパックと同類のようです。

1/30 ホテルのあるパナジから車に 20 分ほど乗ってオールドゴアに行きました。ポルト





ガルはゴアを 1961 年まで約 300 年間占拠しており、ここを拠点にしていました。オールドゴアにある教会群は世界遺産に認定されています。最初にザビエルの遺体が安置されているボム・ジェズ教会を訪れました。次にセント・カジェタン教会、セーカセドラル、考古学博物館などを見学し、セント・オグスティン・タワーを訪れました。ここの教会は跡形もなく崩壊し廃墟になっています。ポルトガルの教会政策により放置されることになった結果だそうです。パナジに戻り昼食にまたヴィンダルーを撮りお土産を多少購入してホテルに戻りました。

1/31 今回の旅行は、ムンバイ→アウランガバード→ゴアと移動し、主に宗教にかかわる遺跡や施設を訪問しました。何れの地域でもヒンドゥー教徒の割合が多いことは明白ですがムンバイではイスラム教徒、アウランガバードでは仏教徒、ゴアではキリスト教徒によく出会いました。食べ物やアルコールへの制約が地域ごとに変わるようですが、その地域に住む信者の比率が大きく影響しているのだと思います。どの地域でもベジタリアン向けレストランが多いのには驚かされます。

今日はゴア州の中心地パナジを散策しました。パナジ教会が青空に一段と鮮明に映えてい



ました。パナジ市場では多彩なものが販売されており市民の生活を少しだけ覗いたような気がしました。市場でみかんと柰榴を購入しました。地元の人にすばらしい海鮮レストランを教えてもらい Google ナビに案内してもらいました。蟹スープ、ジャイアントプロウンのバター炒め、魚入りビリヤニと海鮮尽くしの贅沢なランチを楽しみました。

2/1 今日はドウドサガール滝へ出かけました。パナジから車に 1 時間 20 分乗ると公園入口に着きます。そこで入園手続きをします。スマホで QR コードを映し表示されたページにパスポート番号などを入力して代金を支払うとレシートが表示され、それをいくつかのチェックポイントで提示します。ジープに乗り替え約 40 分、ジャングルの中の開墾されたガ



タガタ道を走ります。ジープを降りて主に岩場を 20 分歩くと滝に到着します。ここはモレム国立公園内にあり動植物保護区に指定されている生物多様性に富んだところだそうです。ジープの運転士によると虎や豹なども生息しているとのこと。滝の高さ 310m あり、インドで最も高い滝の 1

つだそうです。滝と滝の間を列車が通るのを目撃することができました。入園料の中にライフジャケット借用代金も含まれており滝つぼで泳ぐことができます。ホテルに戻り遅い昼食としてまたもやヴィンダーラーを戴きました。

2/2 南ゴアのビーチで旅の疲れを癒すためにホテルを移動しました。移動の途中でゴアトラ博物館を見学しました。ここはポルトガルによる植民地時代の農業技術とライフスタ



イルに焦点を当てた民芸博物館です。入り口が狭く小規模な博物館かと思いきや展示品の豊富さに驚きました。タクシーの運転士がホテルの場所を知らないというので Google ナビに案内して貰いました。ナビが「到着したので案内を終了する」と言う所にはホテルはありませんでした。しかし、昨日連絡しておいたチェックイン時間に合わせて迎えのジープが駐車していました。ジープに乗り換え砂浜を約 10 分走るとホテルがありました。ホテルのすぐ前はアラビア海です。水遊びをする人は



少なく静かなビーチを眺めながら遅い昼食を楽しみました。

2/3 今回のインド旅行の最終日です。夕方空港に行ってゴアからバンガロールまで飛びインドを出国して、明日早朝クアラルンプールでマレーシアに入国し、コタキナバルを経てラナウへ向かいます。あっという間の2週間でした。行く先々でインドのいろいろな側面に巡り合うことができました。すべてがインドです。インドは多様化社会だと言われています。80%近くがヒンドゥー教徒だそうです、訪れたヒンドゥー教の寺院で祀られている神様



はすべて異なりました。ヒンドゥー教は多神教であり、まさに多様化した宗教のようです。アーリアとドラビダが混血してきたことはよく分かりました。Veg レストランが多いことには驚かされました。いまだにカースト制度が社会生活に影響しているそうですが実感することはできませんでした。夕方までアラビア海を目の前にして寛ぎます。

Date		Xportation	From		To		Staying Place/ Hotel	
20-Jan	mon	TG643	NRT T1	11:45	BKK	17:05	Mumbai / Adiva Residency Beacon, Grant Road, Mumbai (not paid, include breakfast)	
		TG317	BKK	18:55	BOM T2	22:00		
21-Jan	tus	Explore South Mumbai (Gateway of India, Taj Mahal Palace Hotel, Chhatrapati Shivaji Maharaj Vaastu Sangrahalaya(Prince of Wales Museum), Chhatrapati Shivaji Terminus(Victoria Terminus Status), End our day with a relaxing stroll along the Marine Drive and enjoy a mesmerising sunset.)						
22-Jan	wed	Telling Stories of Faith and Miracles (Shree Siddhivinayak Temple, Elephanta Island, Haji Ali's Dargah, Worli Sea Face)						
23-Jan	thu	Immerse yourself in stories of history and culture (Bandra Fort, Kanheri Caves, Mahalaxmi Dhobi Ghat, Mahalakshmi Temple)						
24-Jan	fri	Exploring nature, history and divinity together (Iskcon Temple, Mahakali Caves, Sanjay Gandhi National Park, Lokhandwala Market)					Aurangabad / The Fern Residency, Aurangabad - Chhatrapati Sambhaji Nagar (not paid, include breakfast)	
		6E 5392	BOM T1	19:25	IXU	20:40		
25-Jan	sat	Ellora, Daulatabad, Bibi-ka-Maqbara						
26-Jan	sun	Ajanta						
27-Jan	mon	Panchakki, Soneri Mahal, Aurangabad Cave						
28-Jan	tus	6E 7462	IXU	11:40	GOI	13:40	GOA	Central Goa / WelcomHeritage Panjim Pousada Hotel (not paid, include breakfast)
		Strolling in Panaji						
29-Jan	wed	Forts & Beaches tour (blue line route)						
30-Jan	thu	Temples & Church tour (red line route)						
31-Jan	fri	Strolling in Panaji						
1-Feb	sat	Dudhsagar Fall tour						
2-Feb	sun	Move to South GOA						South Goa / C Roque Resort (paid 11,165yen, include breakfast)
3-Feb	mon	relaxing at hotel or beach						
		MH5577	GOI	19:50	BLR T1	21:10	India	
4-Feb	tus	MH193	BLR T2	0:20	KUL	7:10	Malaysia	
		MH2612	KUL	8:25	BKI	11:10		